

主な研究課題・発表代表論文

消化器内科学講座（旧内科学第一講座）Gastroenterology and Hepatology

研究領域 先端分子応用医科学

教授 高見 太郎 Taro TAKAMI

Web ページ：<https://www.ichinai-yamaguchi.jp/>

主な研究課題

- ・ 医師主導治験「自己完結型肝硬変再生療法」と新規肝臓再生療法の開発
- ・ 門脈圧亢進症合併肝硬変の病態解明と新規治療戦略の構築
- ・ 肝硬変における臓器相関（肝肺相関など）の病態解明と血行動態評価（多施設・多診療科共同研究）
- ・ 肝癌バイオマーカーの開発と効果的治療ストラテジーの構築
- ・ 胃癌発生におけるEBウイルスおよびヘリコバクタ・ピロリ菌感染の分子病態の解明
- ・ Light-emitting diode(LED)内視鏡や新たな画像解析手法や特殊光を用いた産学共同による癌診断法の開発
- ・ CT enterographyのクローン病診断における有用性の検討
- ・ 食道癌ESD後の狭窄予防に関する新規治療法の開発
- ・ ディープラーニングを用いた十二指腸腫瘍診断システムの開発
- ・ 血清メチル化RUNX3コピー数検査による早期胃がんの診断性能に関する前向き研究
- ・ 膵癌早期診断のためのバイオマーカーの探索
- ・ 膵癌における脂質代謝関与の解析

発表代表論文

1. Saeki I, et al. *Hepatol Int.* 2023 Oct;17(5):1289-1299.
2. Shinoda S, et al. *Cancer Sci.* 2023 Sep;114(9):3759-3769.
3. Goto A, et al. *Am J Gastroenterol.* 2023 Sep 1;118(9):1538.
4. Yamamoto K, et al. *Clin Gastroenterol Hepatol.* 2023 Jul 17:S1542-3565(23)00535-9.
5. Tanabe N, *Cancers (Basel).* 2023 May 26;15(11):2927.
6. Ishikawa T, et al. *J Gastroenterol.* 2023 Mar;58(3):246-256.
7. Nagai H, et al. *Bioengineering (Basel).* 2023 Jan 11;10(1):102.
8. Goto A, et al. *Gastric Cancer.* 2023 Jan;26(1):116-122.
9. Yamaoka Y, et al. *Ann Clin Biochem.* 2022 Nov;59(6):396-403.
10. Hamabe K, et al. *Gastrointest Endosc.* 2022 Apr 28:S0016-5107(22)00371-6.
11. Ishikawa T, et al. *Hepatology.* 2021 Oct;74(4):2300-2303.